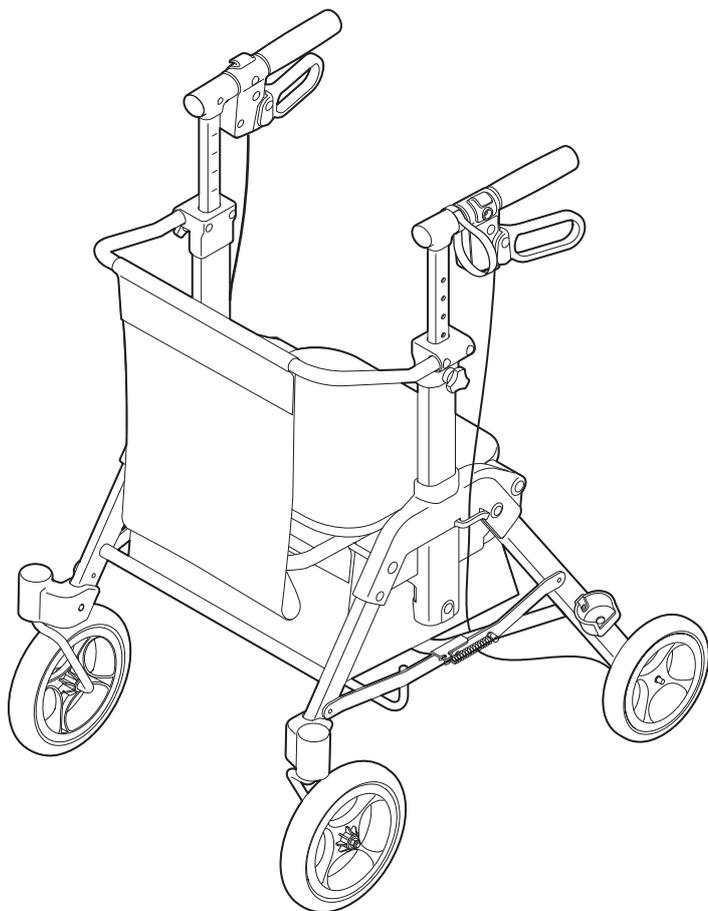


# サービスガイド

## くらしサポート歩行車 スムーディ 〈買物用〉 スリム

このサービスガイドは修理技術者を対象とした技術資料です。  
保証書は必ず所定事項を記入の上、お客様にお渡しください。



- 修理前にこのサービスガイドを必ずお読みのうえ、正しく修理してください。
- このサービスガイドに記載されていない方法で修理し、それが原因で事故や故障が生じた場合は、保証を致しかねますのでご注意ください。
- 本機の外観、仕様、使用部品は性能向上、その他の理由により予告なく変更することがあります。
- 本書の著作権は当社に帰属します。本書の内容を当社に無断で複製、転用およびネットワークで配布することなどを禁止します。

### 品番

PN-L70102A (ネイビー)  
PN-L70102R (ワインレッド)

### 品名

くらしサポート歩行車 スムーディ  
〈買物用〉スリム

### 発売年月

2024年11月

### 技術サービス区分

持込

### もくじ

安全上のご注意	2
仕様	3
部品展開図	4
部品表	5
使用工具・道具一覧	6
分解・組み立て方法	7
ブレーキの調整方法	26
修理完了検査項目	28

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

※お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 <b>注意</b>	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

## 警告

転倒、破損、けがなどを防ぐために



-  ● 本誌に明記されている箇所以外の分解・修理・改造は行わない  
(故障、破損によるけがの原因)
- ストープなどの火気類に製品を近づけない  
(火災や変色・変形の原因)

-  ● 分解・修理は安定した作業台などで行う  
(思わぬ事故、けがの原因)
- 部品交換の際、必ず純正部品を使用する  
(事故、けがの原因)

## 注意

転倒、破損、けがなどを防ぐために



-  ● ボルト・ナット締めにはサイズの合わない工具を使用したり、乱暴に締めつけたりしない  
(ボルト・ナットの頭などのバリ(突起)によるけがの原因)
- 本体を壁などに立てかけない  
(事故、けがの原因)
- 部品交換の際は、使用済みのねじ、ボルト、ナットを再使用しない  
(事故、けがの原因)
- フレームに変形、破損がある場合は使用しない  
(事故、けがの原因)
- 洗浄する際は、塩素系洗剤、シンナー、クレゾール、アルコールは使用しない  
(樹脂部品劣化の原因)

-  ● 運搬や分解・修理中には必ず手袋をはめて作業する
- 分解・修理後は、本誌の「修理完了検査項目」を確認する  
(故障、破損、事故、けがの原因)
- すき間に手指などを挟まないように注意する  
(事故、けがの原因)
- 部品交換や点検の際、ねじを締めるときはトルクレンチを使用する  
(指定トルクについては各ページの数値を参照)

## お願い

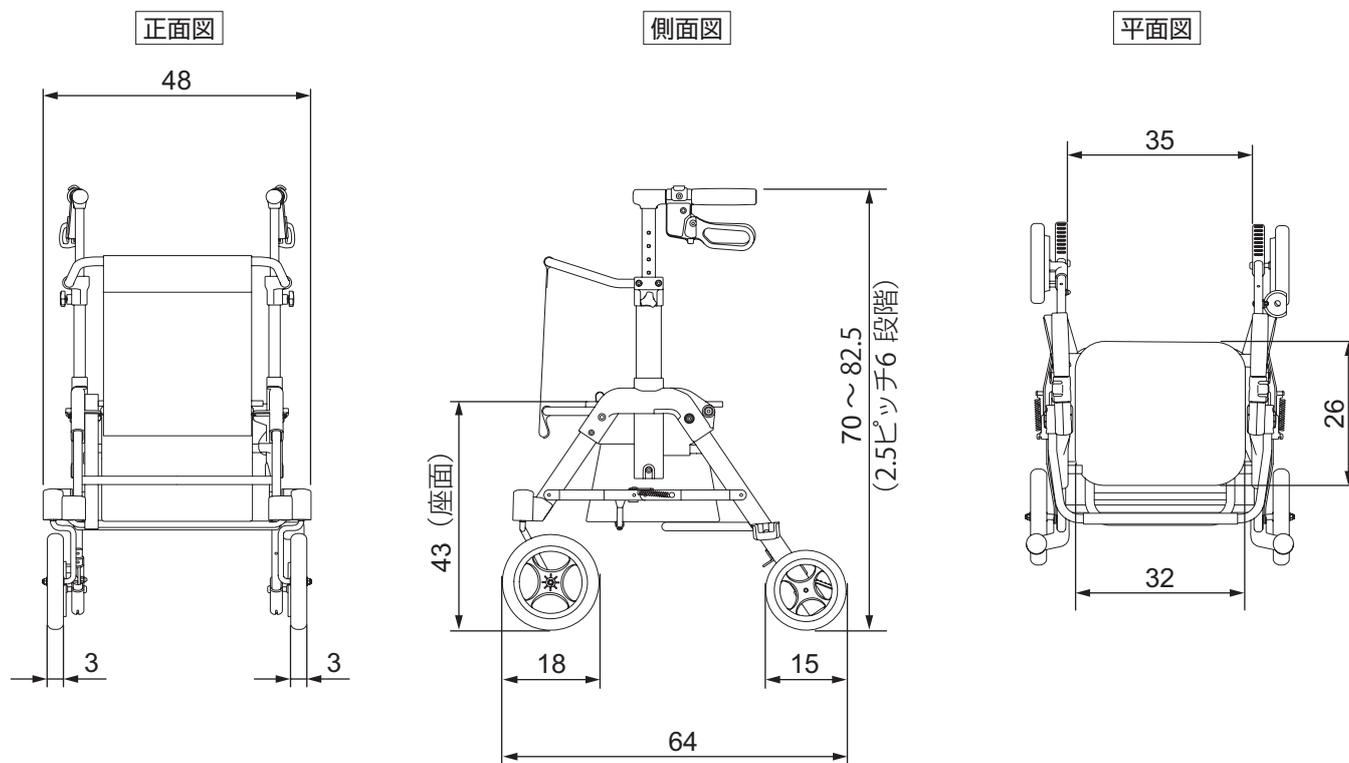
- エラストマー（ハンドルグリップ）は、柔らかい硬度設定になっています。高圧洗浄機などを使用されると傷が付くおそれがあります。中性洗剤などを含ませた柔らかいスポンジなどで軽くこすってください。
- ハンドルの調節が固い場合や、ブレーキ操作が固い場合は、潤滑剤（シリコンスプレー無溶剤）を使用してください。（上記以外の潤滑剤を使用すると樹脂部品劣化の原因）

# 仕様

(寸法単位：cm)

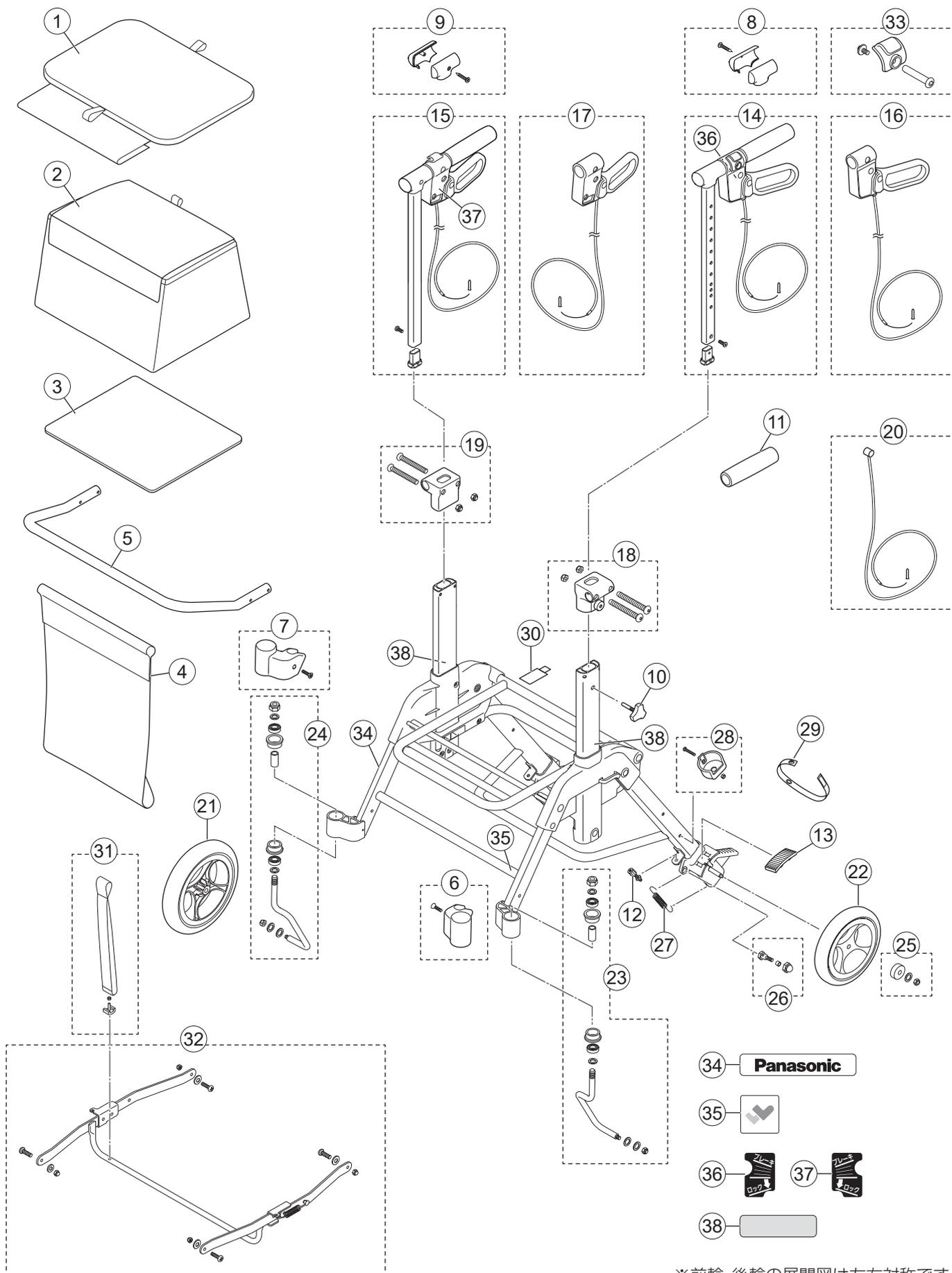
製品名	くらしサポート歩行車 スムーディ〈買物用〉スリム	
製品品番	PN-L70102A (ネイビー) PN-L70102R (ワインレッド)	
質量	6.5 kg	
サイズ	全体寸法	幅 48 × 奥行 64
	折りたたみ寸法	幅 48 × 奥行 46
	グリップ高さ	70 ~ 82.5 (2.5 ピッチ 6 段階)
	座面寸法	幅 32 × 奥行 26
	バッグ容量	16 L
材質	本体フレーム、ハンドルパイプ	アルミ
	グリップ	TPR (熱可塑性エラストマー)
	カゴ載せシート、座面、バッグ	ナイロン
	タイヤ	EVA
塗装	本体フレーム、ハンドルパイプ、リンク	粉体塗装
最大使用者体重	75 kg	
カゴ載せシート、 バッグの最大積載荷重	合計 8 kg	
フックの耐荷重	片側 1 kg	

## 商品寸法図



# 部品展開図

部品表 (5 ページ) の番号を参照してください。



※前輪、後輪の展開図は左右対称です。

# 部品表

この価格に表示されている表示価格は消費税抜きです。

番号	品名	ご注文品番	箱入数	希望小売価格 (税抜)	摘要・備考	1台 個数
1	座面	PN-L7010202P	1	6,900		1
2	バッグ	PN-L7010203P	1	5,600		1
3	バッグ底板	PN-L7010204P	1	900		1
4	カゴ載せシート(ワインレッド)	PN-L7010200P	1	4,900		1
	カゴ載せシート(ネイビー)	PN-L7010201P	1	4,900		1
5	背もたれパイプ	PN-L7010231P	1	2,300		1
6	キャスターカバー(L)	PN-L7010105P	1	800		1
7	キャスターカバー(R)	PN-L7010106P	1	800		1
8	ハンドルカバー(L)	PN-L7010107P	1	800		1
9	ハンドルカバー(R)	PN-L7010108P	1	800		1
10	高さ調節ボルト	PN-L7010109P	1	850	L/R共通	2
11	ハンドルグリップ	PN-L7010110P	1	1,750	L/R共通	2
12	ブレーキアウターボルト	PN-L7010111P	1	950	L/R共通	2
13	ブレーキパッド	PN-L7010112P	1	850	L/R共通	2
14	ハンドルユニット(L)	PN-L7010213P	1	5,000	ハンドルグリップ/ブレーキユニット含む	1
15	ハンドルユニット(R)	PN-L7010214P	1	5,000	ハンドルグリップ/ブレーキユニット含む	1
16	ブレーキユニット(L)	PN-L7010115P	1	3,450		1
17	ブレーキユニット(R)	PN-L7010116P	1	3,450		1
18	スリーブ(L)	PN-L7010117P	1	1,100		1
19	スリーブ(R)	PN-L7010118P	1	1,100		1
20	ブレーキワイヤー	PN-L7010119P	1	1,000	L/R共通	2
21	前輪	PN-L7010120P	1	1,650	L/R共通	2
22	後輪	PN-L7010121P	1	1,650	L/R共通	2
23	前輪軸セット(L)	PN-L7010122P	1	2,600		1
24	前輪軸セット(R)	PN-L7010123P	1	2,600		1
25	後輪固定部品セット	PN-L7010124P	1	800	L/R共通	2
26	ブレーキワイヤー固定部品セット	PN-L7010128P	1	1,100	L/R共通	2
27	後輪ブレーキバネ	PN-L7010130P	1	1,100	L/R共通	2
28	杖ホルダーセット	PN-L7010125P	1	850		1
29	杖固定バンド	PN-L7010126P	1	950		1
30	座面保持面ファスナー	PN-L7010129P	1	1,000	L/R共通	2
31	折りたたみヒモセット	PN-L7010127P	1	1,250		1
32	リンクユニット	PN-L7010232P	1	5,500		1
33	フック	PN-L7010233P	1	1,000	L/R共通	2
34	Panasonic ロゴラベル	PN-L7010191P	1	450		1
35	モノロゴラベル	PN-L7010192P	1	500		1
36	ブレーキレバーラベル(L)	PN-L7010193P	1	600		1
37	ブレーキレバーラベル(R)	PN-L7010194P	1	600		1
38	反射ラベル	PN-L7010195P	1	450	L/R共通	2
39	外装箱(ワインレッド)	PN-L7010289P	1	3,000		1
40	外装箱(ネイビー)	PN-L7010290P	1	3,000		1
41	補修用塗料(タッチペン)	PN-L7020197P	1	3,500		—
42	補修用塗料(スプレー)	PN-L7020198P	1	3,000		—

# 使用工具・道具一覧

各ページでは作業に必要な工具・道具をアイコンで示しています。  
あらかじめ準備のうえ、分解・組み立てを行ってください。



スパナ

7mm、8mm  
10mm(×2本)、17mm



六角レンチ 2.5mm、3mm、4mm、5mm



トルクレンチ  
トルクドライバー



プラスドライバー



手袋



マイナスドライバー



柔らかい布



ペンチ



無水エタノール



カッターナイフ



プラスチックハンマー



ねじ  
ゆるみ止め

ねじゆるみ止め剤が必要な箇所には、このマークを記しています。  
ねじ・ナットを取り付ける際、ゆるみ防止のために  
ねじゆるみ止め剤を塗布してください。

市販品：ロックタイト 243

# 分解・組み立て方法

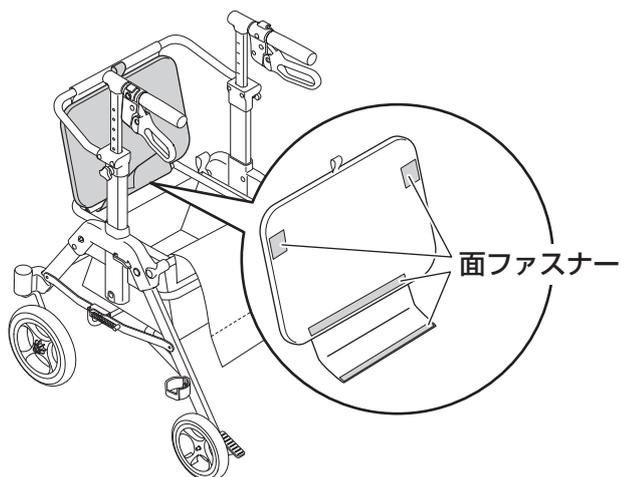
## もくじ

座面の交換	8
カゴ載せシートの交換	8
バッグと底板の交換	9
座面保持面ファスナーの交換	9
ハンドルグリップの交換	10
ハンドルユニットの交換	11
スリーブの交換	12
ブレーキユニットの交換	13
フックの交換	13
ブレーキワイヤーの交換	14
ハンドルカバーの交換	17
前輪の交換	17
キャストカバーの交換	18
前輪軸の交換	19
後輪の交換	19
後輪ブレーキバネの交換	20
ブレーキパッドの交換	20
ブレーキアウターボルトの交換	21
高さ調節ボルトの交換	22
折りたたみヒモの交換	23
杖ホルダーの交換	24
背もたれパイプの交換	24
リンクユニットの交換	25

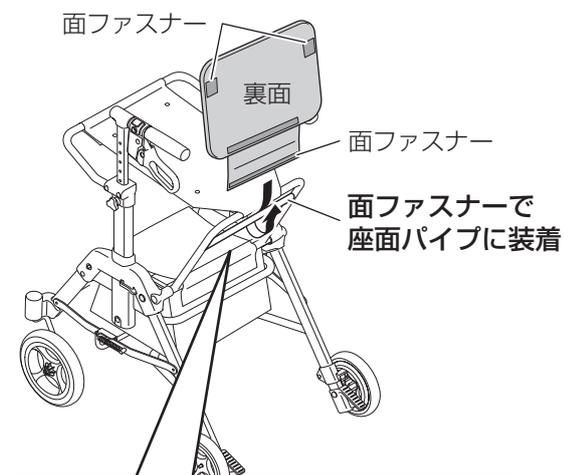
# 分解・組み立て方法

## 座面の交換

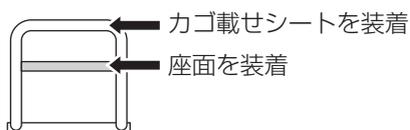
- ① パイプから面ファスナーを外して座面を取り外す



- ② 新しい座面を面ファスナーで座面パイプに装着する

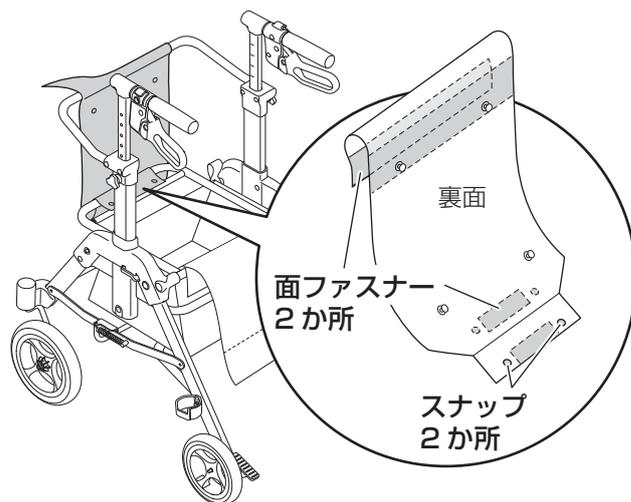


後ろから見た図



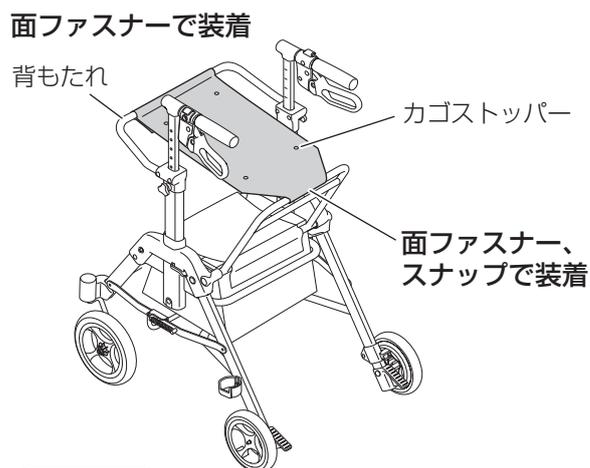
## カゴ載せシートの交換

- ① 面ファスナー(2か所)とスナップ(2か所)を外してカゴ載せシートを取り外す



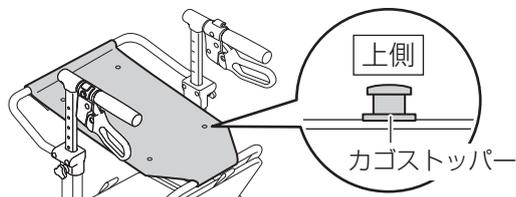
- ② 新しいカゴ載せシートを面ファスナーとスナップ(2か所)で座面パイプに装着する

- ③ 面ファスナーで背もたれに装着する



### 向きに注意

カゴ載せシートには向きがあります。カゴストッパーを上側にして装着してください。

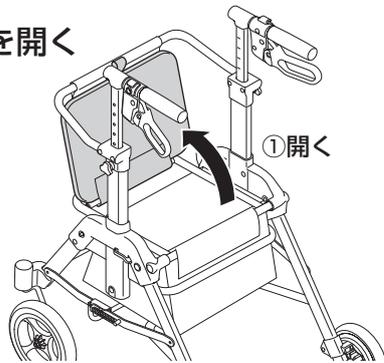


# 分解・組み立て方法

## バッグと底板の交換

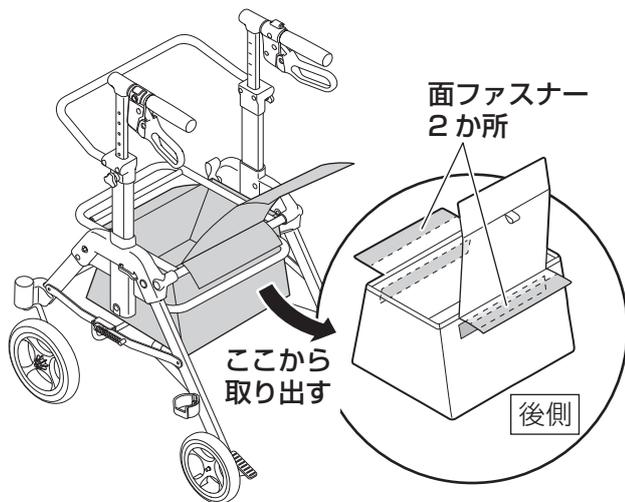
### バッグ

#### ① 座面を開く



#### ② 面ファスナー (2か所) を外してバッグを取り外す

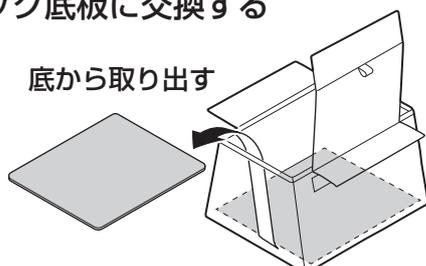
取り外しにくい場合は、先に座面とカゴ載せシートを取り外してください。(8 ページ参照)



### 底板

#### ③ バッグを裏返す

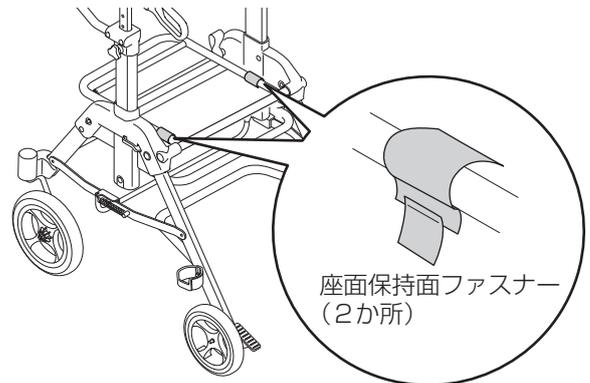
#### ④ バッグからバッグ底板を取り出し、新しいバッグ底板に交換する



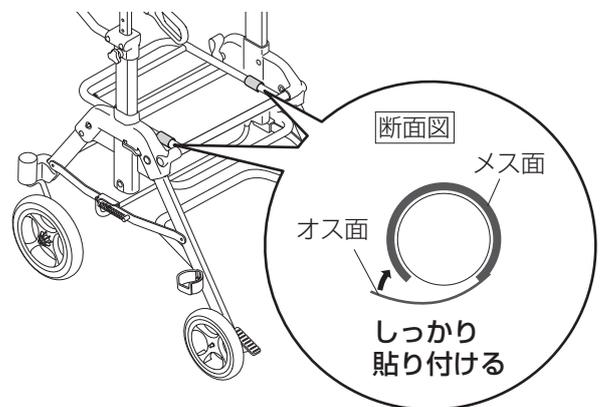
#### ⑤ 新しいバッグを面ファスナー (2か所) で装着する

## 座面保持面ファスナーの交換

#### ① 座面保持面ファスナーを取り外す



#### ② 両面テープのはく離紙をはがし、交換部品を取り付ける



# 分解・組み立て方法

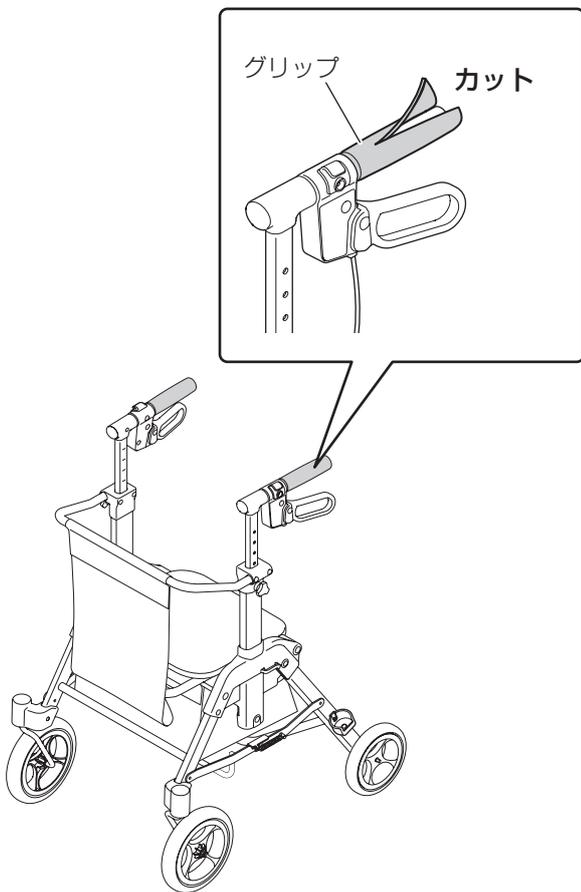
## ハンドルグリップの交換

### 使用工具



カッターナイフ 柔らかい布 無水エタノール プラスチックハンマー

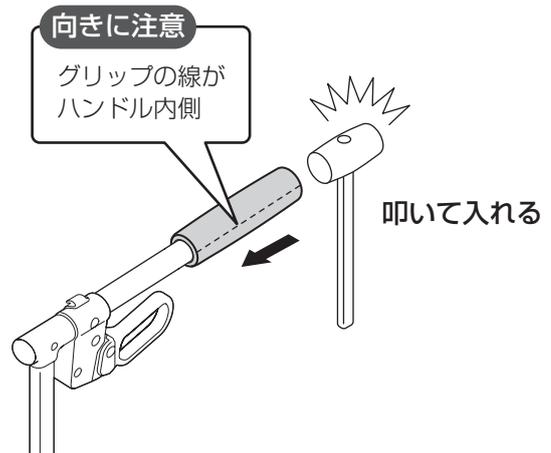
### ① グリップをカットして取り外す



- ② 新しいグリップの内側に無水エタノールを少量塗布する  
塗布には柔らかい布や筆などを使用してください。



- ③ グリップをハンドルフレームに差し込み、プラスチックハンマーで叩いて入れる



# 分解・組み立て方法

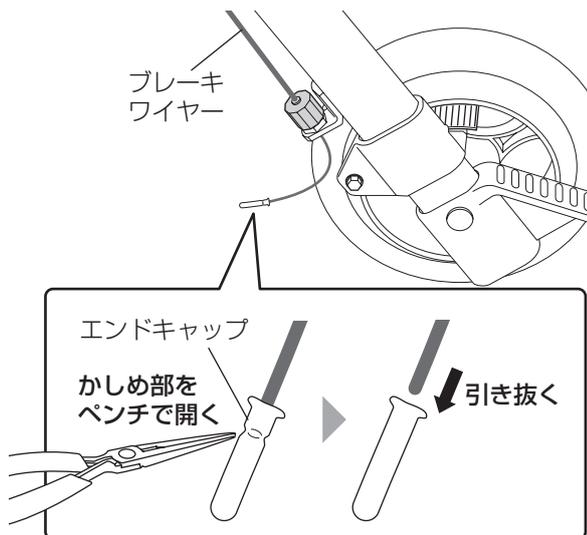
## ハンドルユニットの交換

交換手順は左右共通です。

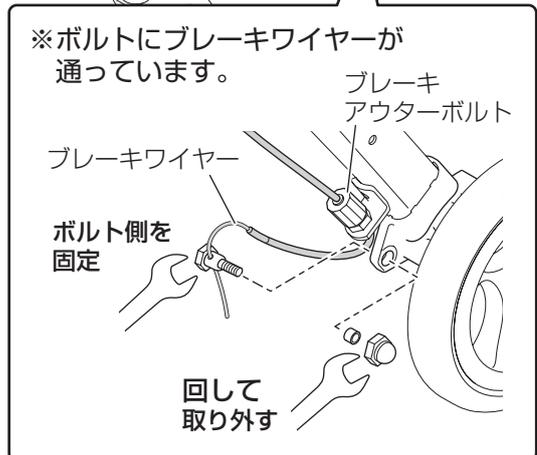
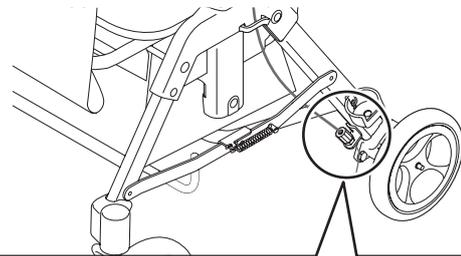
### 使用工具



- ① ブレーキワイヤーの先端のエンドキャップを取り外す



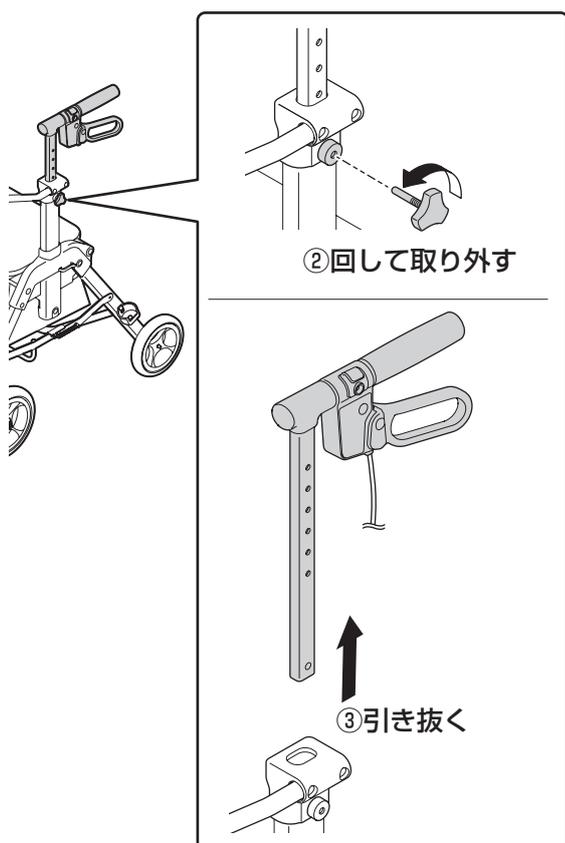
- ② 10 mm のスパナ 2 本を使い、ボルトとナットを分解する
- ③ ブレーキアウターボルトから、ブレーキワイヤーを引き抜く



# 分解・組み立て方法

## ハンドルユニットの交換(つづき)

- ④ 高さ調節ボルトを回して取り外す
- ⑤ ハンドルユニットを引き抜く



- ⑥ 新しいハンドルユニットを逆の手順で取り付ける
- ⑦ ブレーキワイヤーをアウターボルトに取り付ける(15 ページ ⑩～⑬参照)

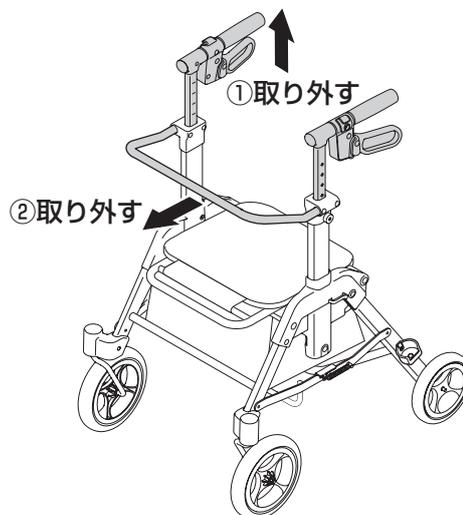
### 必ずブレーキの利きを確認

ブレーキワイヤーの長さ、ブレーキの利きを調整してください。(26 ページ参照)

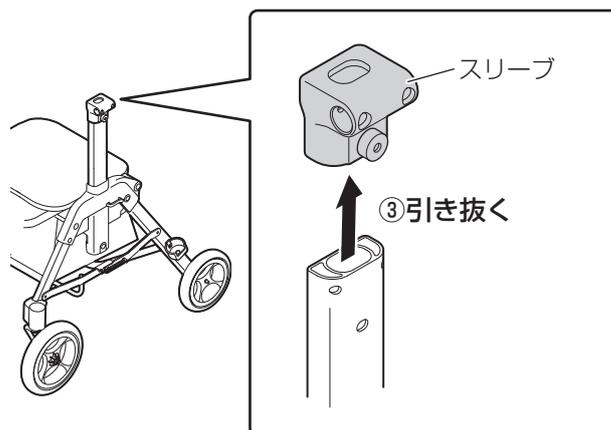
## スリーブの交換

交換手順は左右共通です。

- ① ハンドルユニットを取り外す  
(11～12 ページ参照)
- ② 背もたれを取り外す  
(24 ページ参照)



- ③ スリーブを引き抜く



- ④ 交換部品を逆の手順で取り付ける

# 分解・組み立て方法

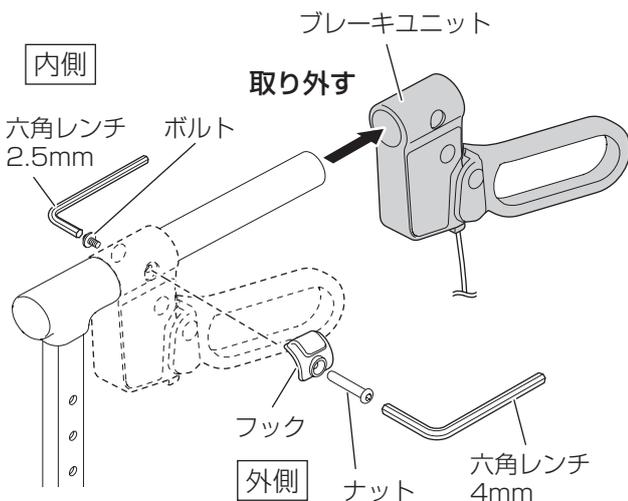
## ブレーキユニットの交換

交換手順は左右共通です。

### 使用工具



- ① アウターボルトから、ブレーキワイヤーを取り外す (11 ページ参照)
- ② グリップを取り外す (10 ページ参照)
- ③ 六角レンチ 2 本を使い、ボルトとフック (1 か所)を外し、ブレーキユニットを取り外す



- ④ 新しいブレーキユニットを逆の手順で取り付ける

締め付けトルク : 0.8 N・m



- ⑤ 新しいグリップを取り付ける (10 ページ参照)
- ⑥ ブレーキワイヤーをアウターボルトに取り付ける (15 ページ ⑩～⑬参照)

### 必ずブレーキの利きを確認

ブレーキワイヤーの長さ、ブレーキの利きを調整してください。(26 ページ参照)

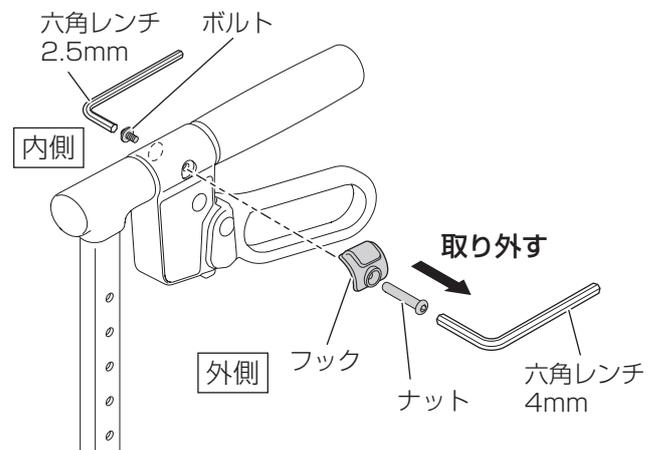
## フックの交換

交換手順は左右共通です。

### 使用工具



- ① 六角レンチ 2 本を使い、ボルト (1 か所)を外し、フックを取り外す



- ② 交換部品を逆の手順で取り付ける

締め付けトルク : 0.8 N・m



### 必ずフックの向きを確認

フックは必ず外側に取り付けてください。

# 分解・組み立て方法

## ブレーキワイヤーの交換

交換手順は左右共通です。

### 使用工具



ペンチ



スパナ

10mm  
× 2本



マイナスドライバー



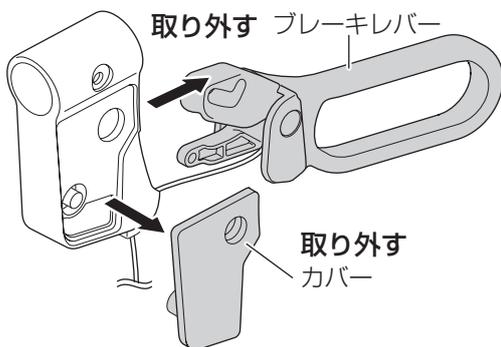
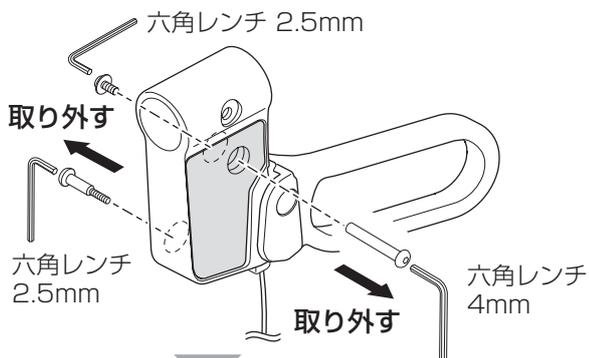
六角レンチ

4mm  
2.5mm

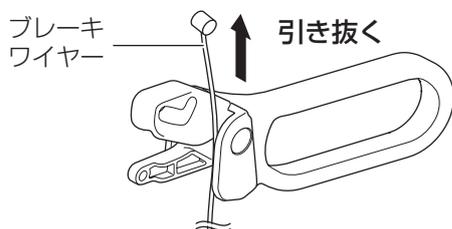


トルクドライバー

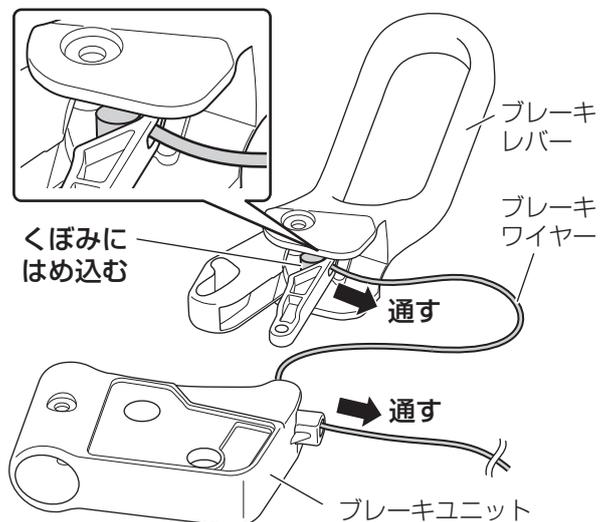
- ① ハンドルからブレーキユニットを取り外す  
(13 ページ参照)
- ② ブレーキワイヤーからワイヤーカバーを取り外す
- ③ ブレーキユニットのねじ (3 か所) を外して、カバーとブレーキレバーを取り外す



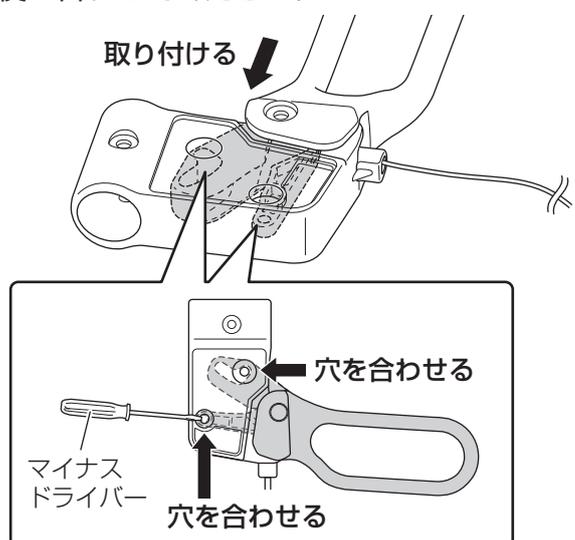
- ④ ブレーキワイヤーを引き抜く



- ⑤ 新しいブレーキワイヤーを図の位置に通し、先端をブレーキレバーのくぼみにはめ込む



- ⑥ ブレーキレバーをブレーキユニットに取り付け、穴を合わせる  
合わせにくい場合は、マイナスドライバーを使い合わせてください。



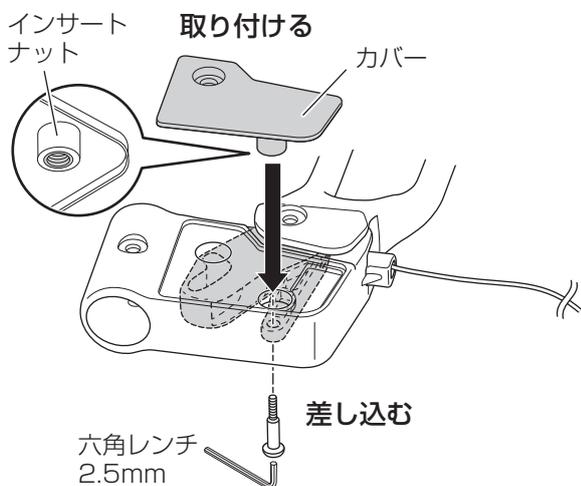
# 分解・組み立て方法

## ブレーキワイヤーの交換(つづき)

### ⑦ 裏側からねじを差し込み、カバーを取り付ける

カバー裏のインサートナットにねじを締め、固定してください。

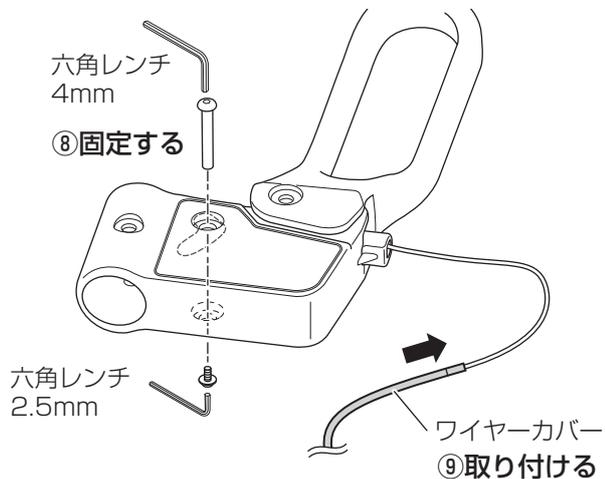
締め付けトルク：0.5 N・m



### ⑧ 穴を合わせてねじで固定する

### ⑨ ブレーキワイヤーにワイヤーカバーを取り付ける

締め付けトルク：0.5 N・m



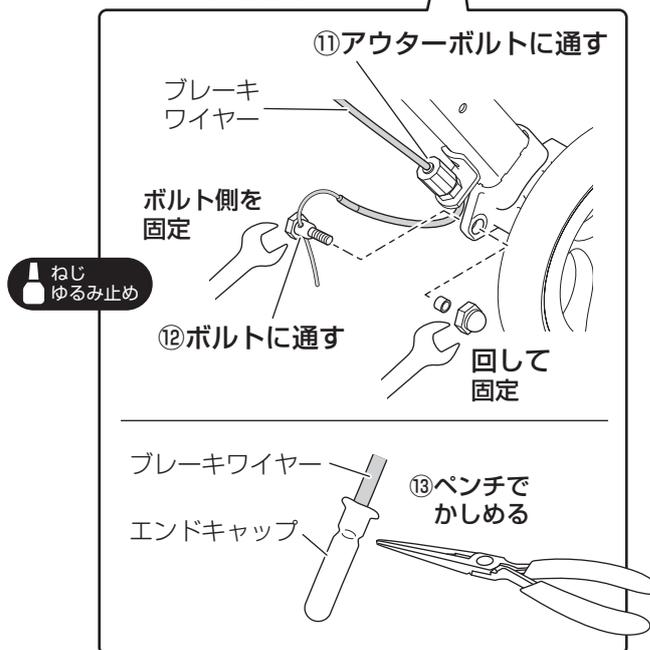
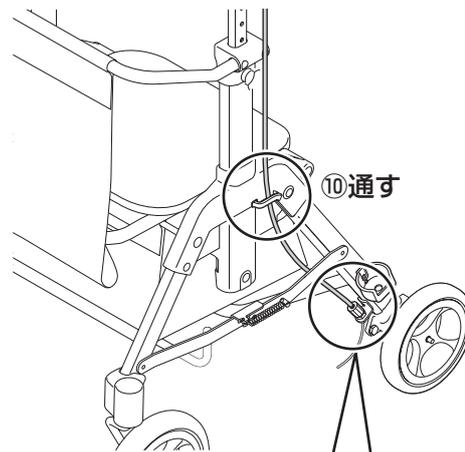
### ⑩ ブレーキワイヤーを図の位置に通す

### ⑪ アウターボルトに通す

### ⑫ ブレーキワイヤーの先端をボルトに通して固定する

締め付けトルク：6.0 N・m

### ⑬ エンドキャップを取り付ける

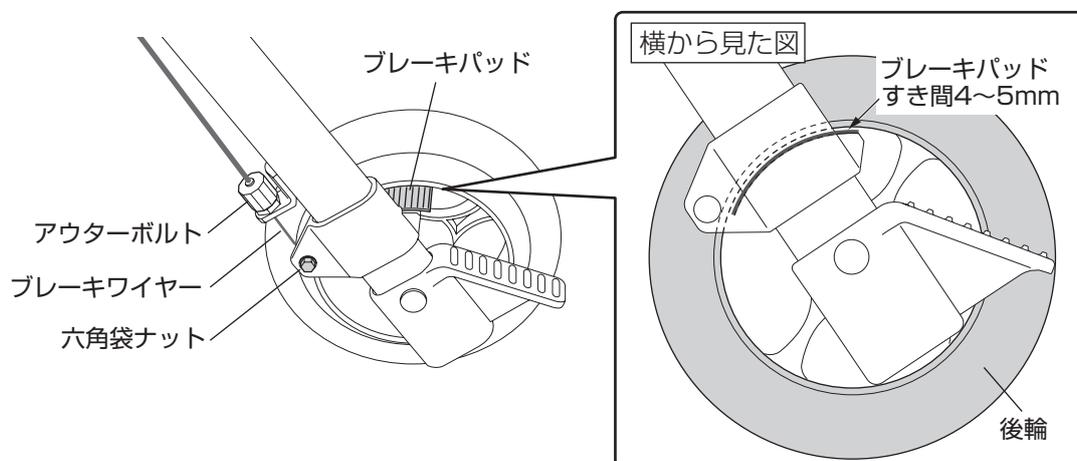


# 分解・組み立て方法

## ブレーキワイヤーの交換(つづき)

### ブレーキパッドと後輪のすき間の調整

- ① ワイヤーを引っ張りながら、スパナで六角袋ナットを締め付ける。
- ② 後輪とブレーキパッドのすき間が4～5mm になるよう調整する。



### 必ずブレーキの利きを確認

ブレーキワイヤーの長さ、ブレーキの利きを調整してください。(26 ページ参照)

# 分解・組み立て方法

## ハンドルカバーの交換

交換手順は左右共通です。

### 使用工具

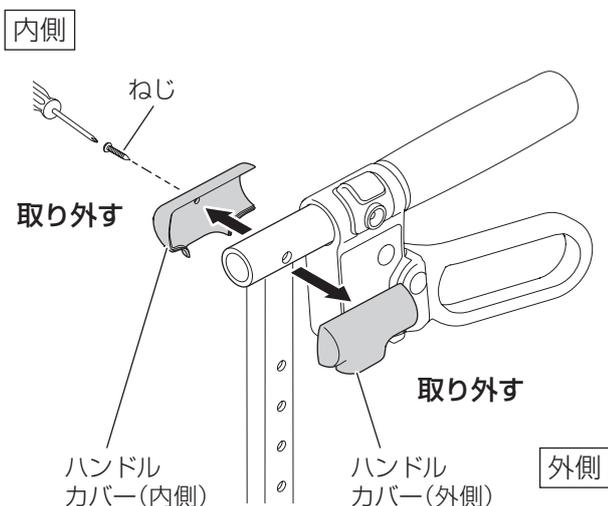


プラスドライバー



トルクドライバー

- ① ねじ (1 か所) を外し、ハンドルカバーを取り外す

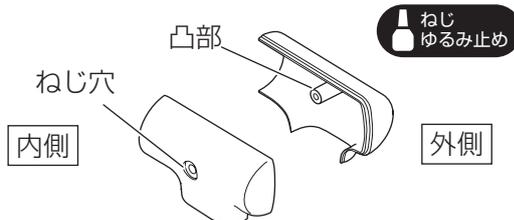


- ② 交換部品を逆の手順で取り付ける

締め付けトルク : 0.5 N・m

### 向きに注意

ハンドルカバーには向きがあります。



## 前輪の交換

交換手順は左右共通です。

### 使用工具



10mm

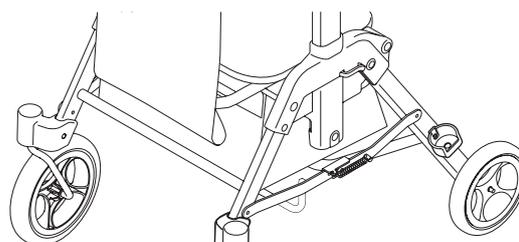
スパナ



トルクレンチ

- ① ナット(1 か所)を外し、前輪を取り外す
- ② 交換部品を逆の手順で取り付ける

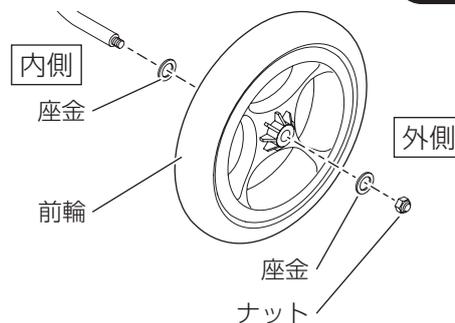
締め付けトルク : 4.5 N・m



### 向きに注意

車輪には向きがあります。

ねじゆるみ止め



# 分解・組み立て方法

## キャスターカバーの交換

交換手順は左右共通です。

### 使用工具



プラスドライバー



8mm

スパナ



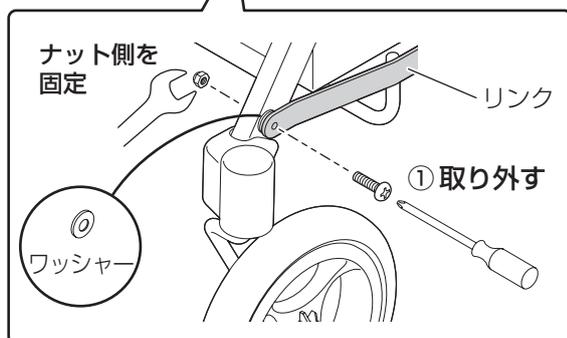
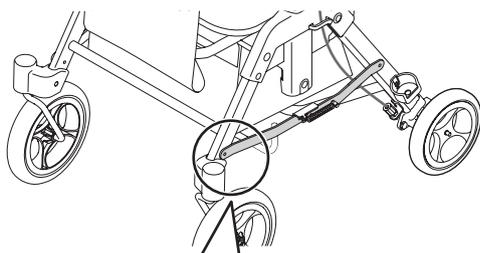
2.5mm

六角レンチ

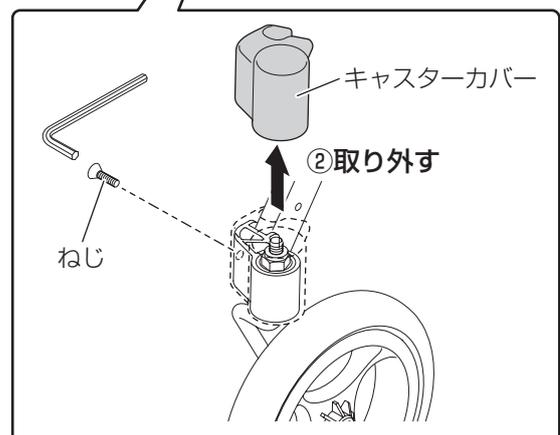
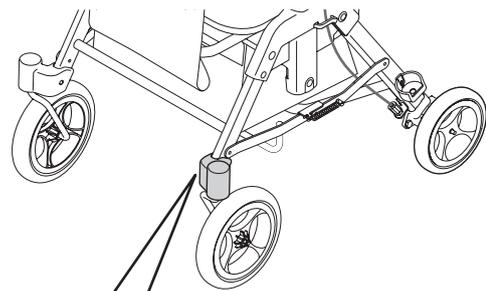


トルクドライバー

- ① リンク(前側)のねじを取り外す  
リンクと本体の間にワッシャーがあります。



- ② ねじ(1か所)を外し、キャスターカバーを取り外す



- ③ 交換部品を逆の手順で取り付ける

締め付けトルク：1.5 N・m



# 分解・組み立て方法

## 前輪軸の交換

交換手順は左右共通です。

### 使用工具



17mm

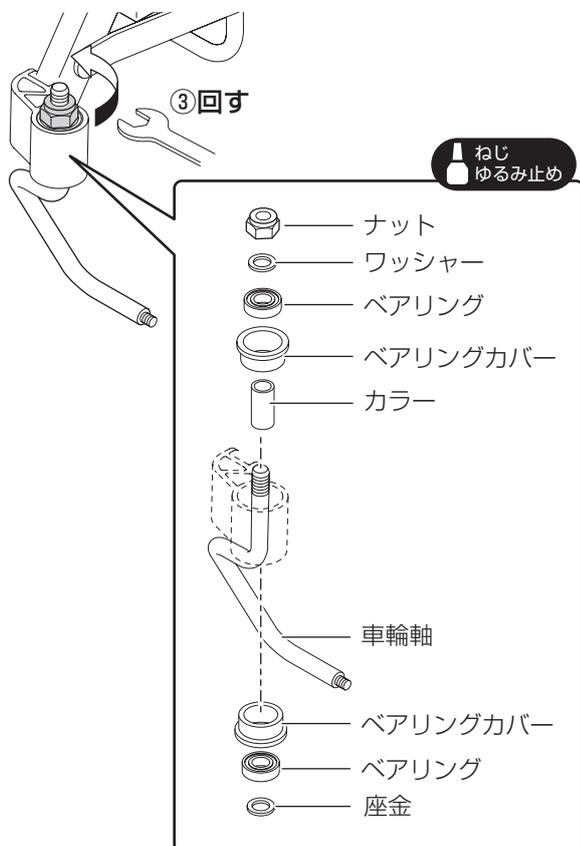
スパナ



トルクレンチ

- ① 前輪を取り外す  
(17 ページ参照)
- ② キャスターカバーを取り外す  
(18 ページ参照)
- ③ ナット(1 か所)を回し、車輪軸を取り外す
- ④ 交換部品を逆の手順で取り付ける

締め付けトルク : 6.0 N・m



## 後輪の交換

交換手順は左右共通です。

### 使用工具



10mm

スパナ



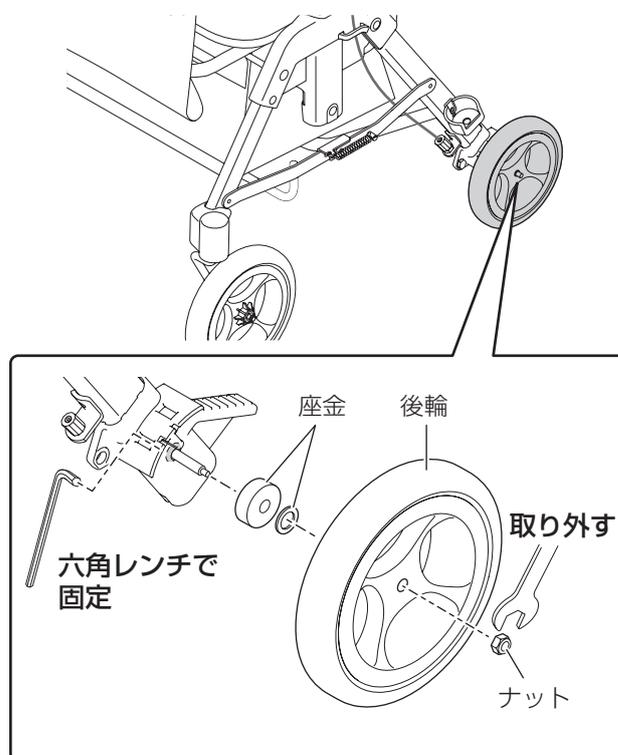
5mm

六角レンチ



トルクレンチ

- ① ナット(1 か所)を外し、後輪を取り外す



- ② 交換部品を逆の手順で取り付ける

### ナットは締めすぎない

締めすぎると、ねじがつぶれ外せないおそれがあります。

電動工具、ラチェットレンチは使用せず、スパナで止まるところまで回してください。

締め付けトルク : 4.5 N・m



# 分解・組み立て方法

## 後輪ブレーキバネの交換

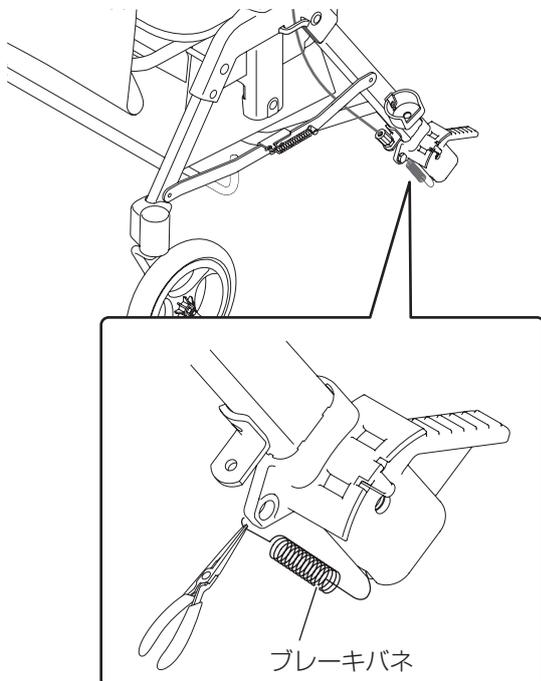
交換手順は左右共通です。

### 使用工具



ペンチ

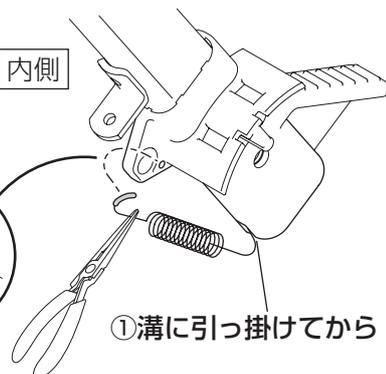
### ① ペンチでバネを取り外す



### ② 交換部品を取り付ける

向きに注意

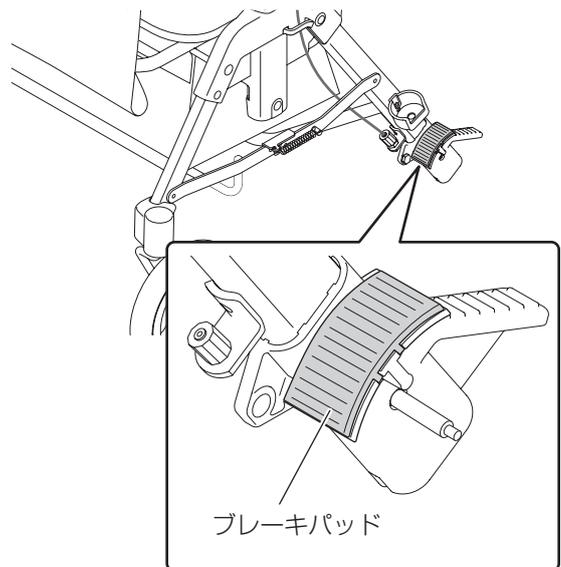
②内側から  
小さい穴に  
引っ掛ける



## ブレーキパッドの交換

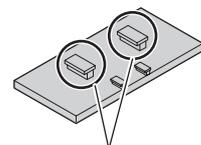
交換手順は左右共通です。

- ① 後輪を取り外す(19 ページ参照)
- ② ブレーキパッドを取り外す

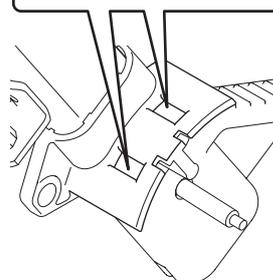


### ③ 交換部品を取り付ける

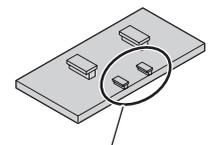
ブレーキパッド裏面



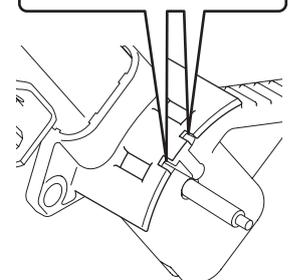
凸部を穴にはめる



ブレーキパッド裏面



凸部を溝にはめる



# 分解・組み立て方法

## ブレーキアウターボルトの交換

交換手順は左右共通です。

### 使用工具



10mm  
× 2本  
スパナ

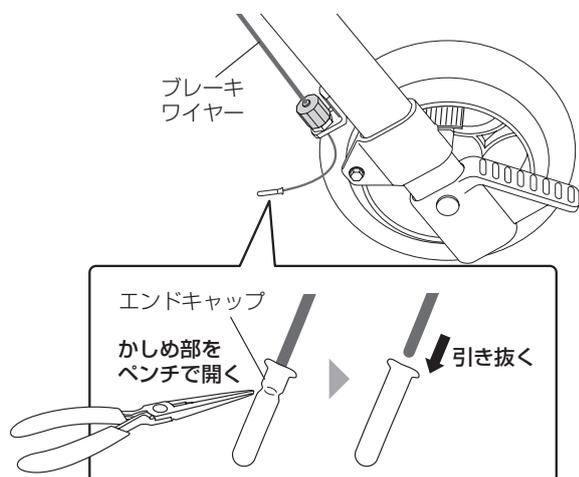


トルクレンチ

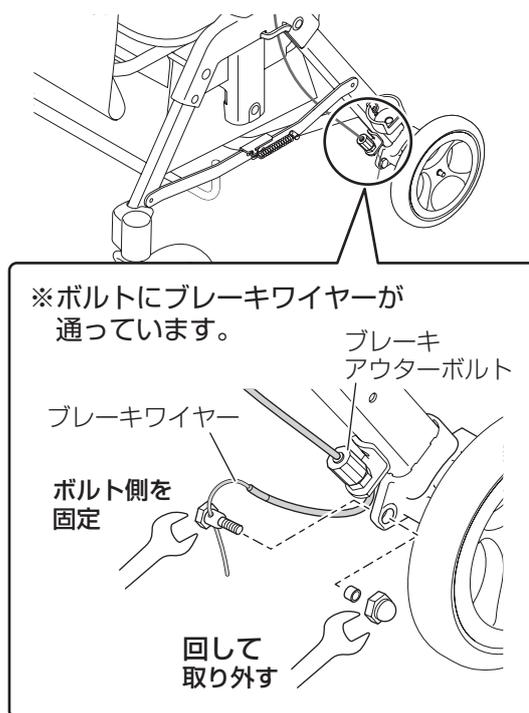


ペンチ

- ① ブレーキワイヤーの先端のエンドキャップを取り外す



- ② ボルトとナットを分解する
- ③ ブレーキアウターボルトから、ブレーキワイヤーを引き抜く



- ④ ブレーキアウターボルトを回して取り外す



- ⑤ 交換部品を逆の手順で取り付ける

締め付けトルク：6.0 N・m



### 必ずブレーキの利きを確認

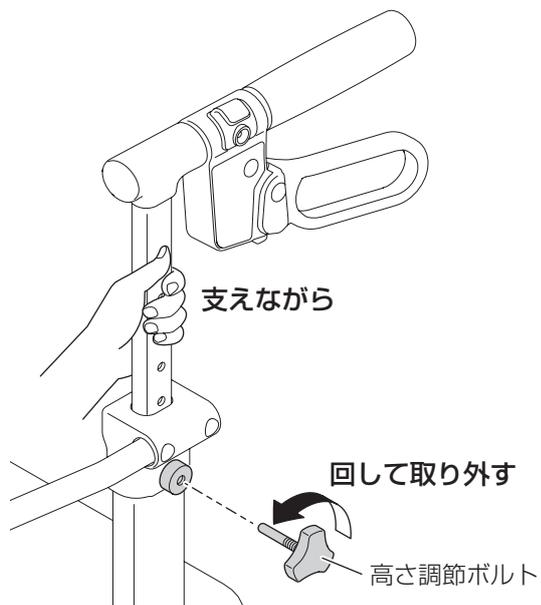
ブレーキワイヤーの長さ、ブレーキの利きを調整してください。(26 ページ参照)

# 分解・組み立て方法

## 高さ調節ボルトの交換

交換手順は左右共通です。

- ① 高さ調節ボルトを回して取り外す  
ハンドルを支えながら取り外してください。
- ② 交換部品を逆の手順で取り付ける



# 分解・組み立て方法

## 折りたたみヒモの交換

### 使用工具



7mm

スパナ



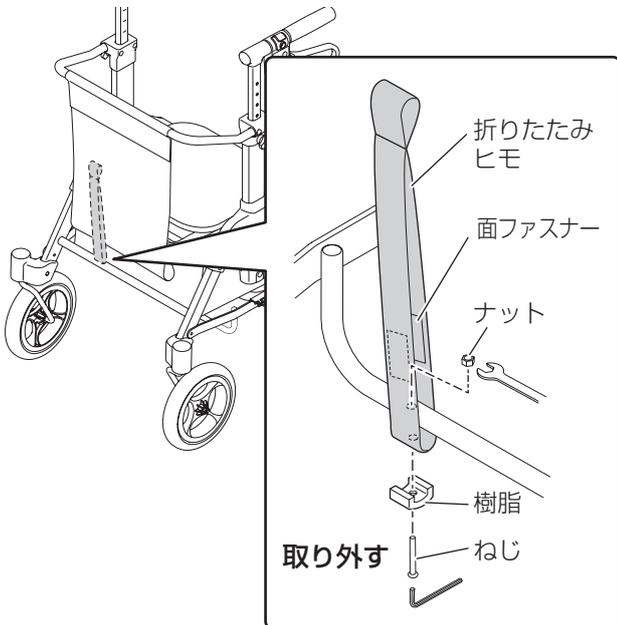
2.5mm

六角レンチ

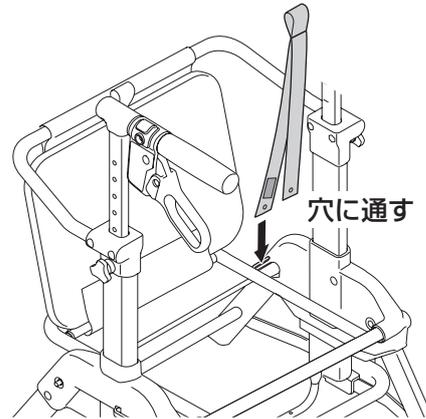


トルクレンチ

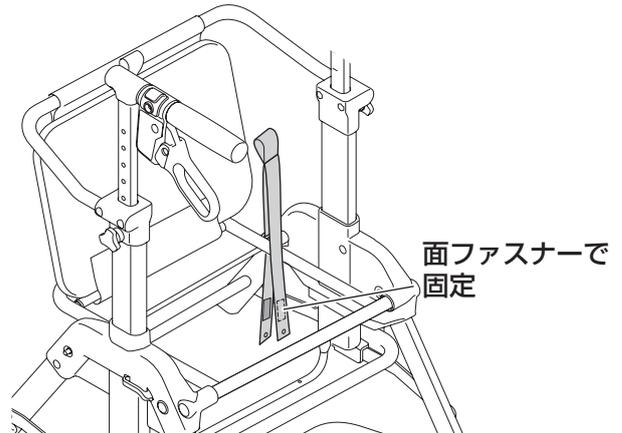
- ① ねじ（1か所）を外し、折りたたみヒモを取り外す



- ② 新しい折りたたみヒモを穴に通す

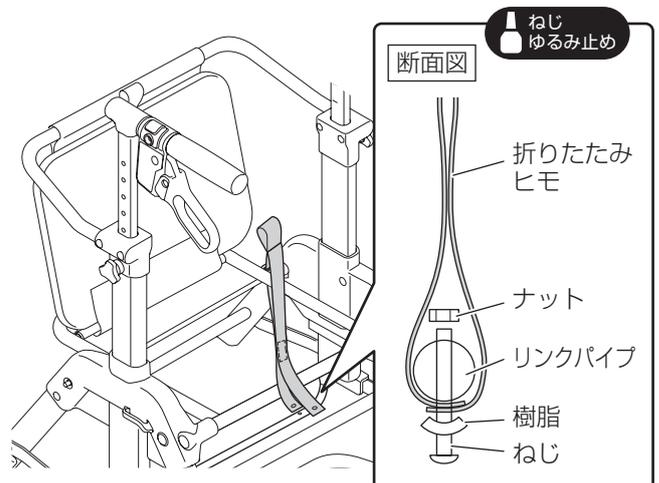


- ③ 面ファスナーで固定する



- ④ リンクパイプの穴にねじで固定する

締め付けトルク：0.5 N・m



# 分解・組み立て方法

## 杖ホルダーの交換

### 使用工具



8mm

スパナ



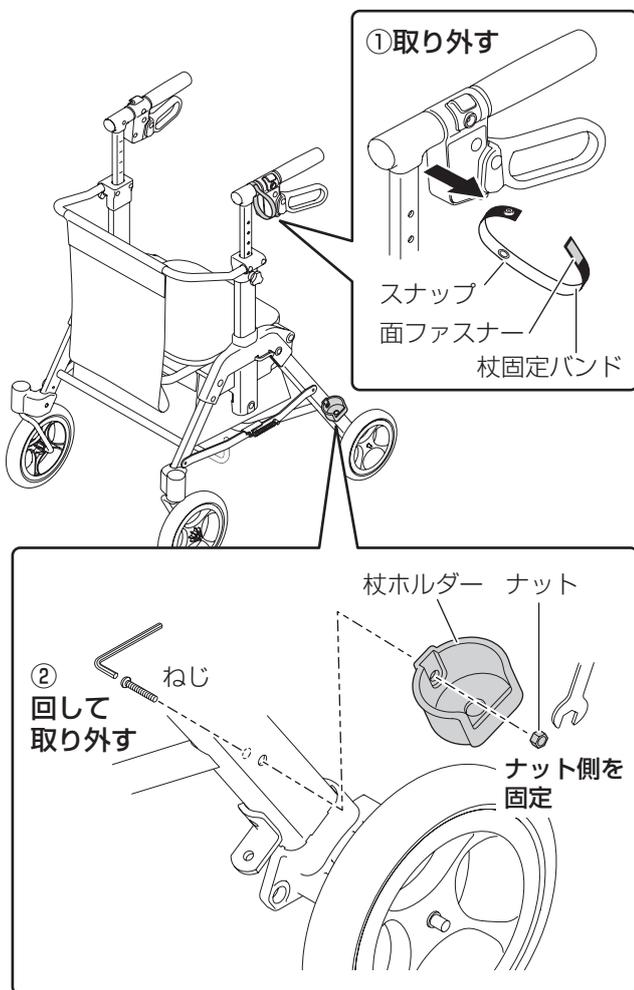
3mm

六角レンチ



トルクレンチ

- ① 杖固定バンドのスナップと面ファスナーを外して、バンドを取り外す
- ② 杖ホルダーのねじ(1か所)を取り外す



- ③ 交換部品を逆の手順で取り付ける

締め付けトルク：0.5 N・m



ねじ  
ゆるみ止め

## 背もたれパイプの交換

### 使用工具



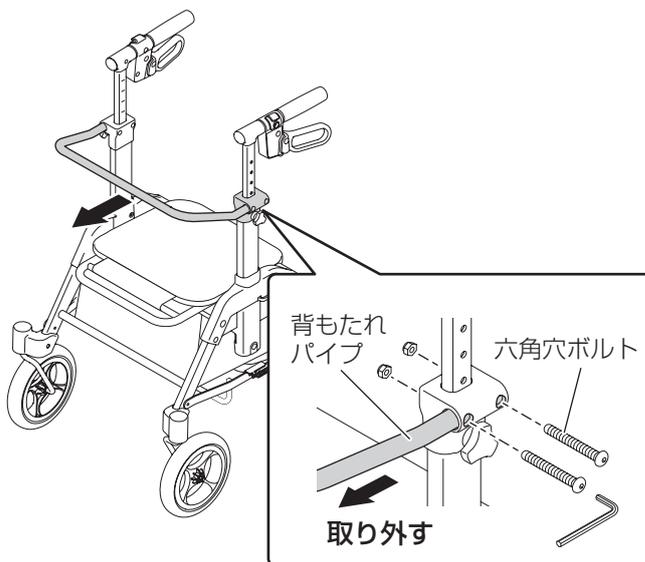
3mm

六角レンチ



トルクドライバー

- ① カゴ載せシートを取り外す  
(8 ページ参照)
- ② ボルト(左右各2か所)を外して、背もたれを取り外す



- ③ 交換部品を逆の手順で取り付ける

締め付けトルク：1.5 N・m



ねじ  
ゆるみ止め

# 分解・組み立て方法

## リンクユニットの交換

### 使用工具



プラスドライバー



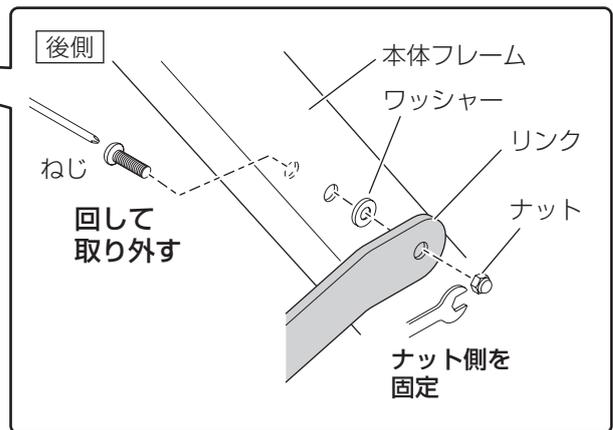
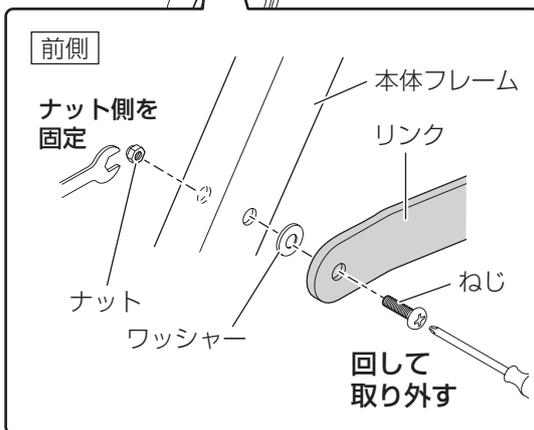
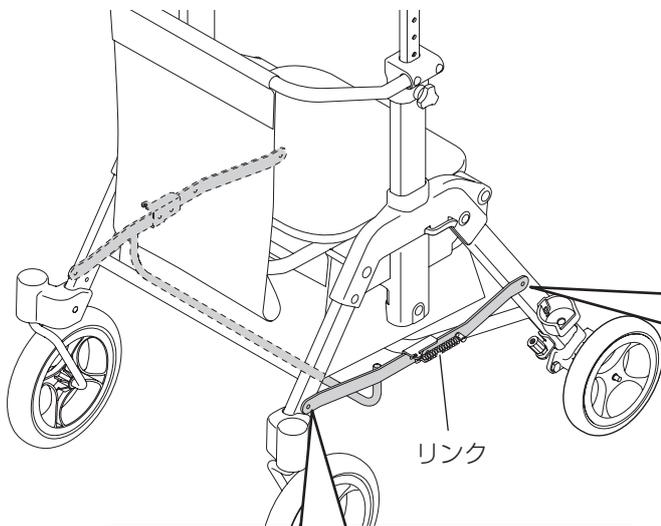
スパナ

8mm



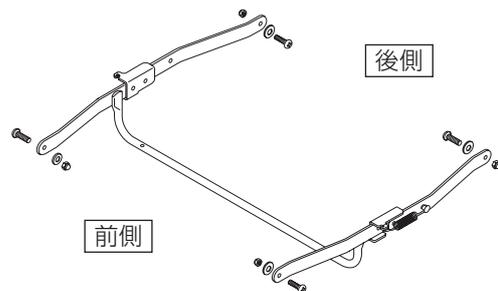
トルクレンチ

- ① ねじ（前側左右2か所、後側左右2か所）を外してリンクを取り外す



### 向きに注意

リンクには向きがあります。



- ② 交換部品を逆の手順で取り付ける

締め付けトルク：0.8 N・m



ねじ  
ゆるみ止め

# ブレーキの調整方法

ブレーキワイヤーを交換した後などは、必ず左右のブレーキワイヤーの長さを調整してください。  
※2人で作業してください。

## ブレーキワイヤーの長さ調整

### 使用工具



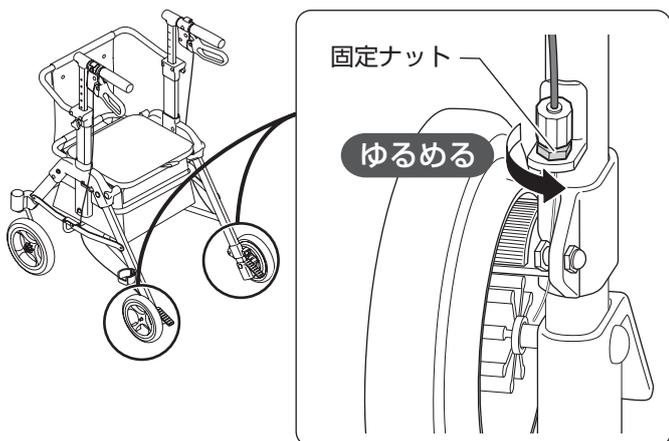
ペンチ



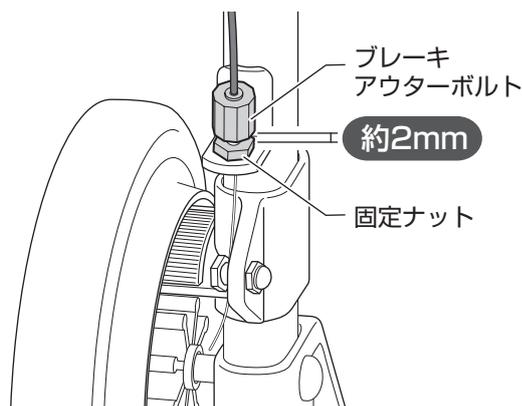
スパナ

10mm  
× 2本

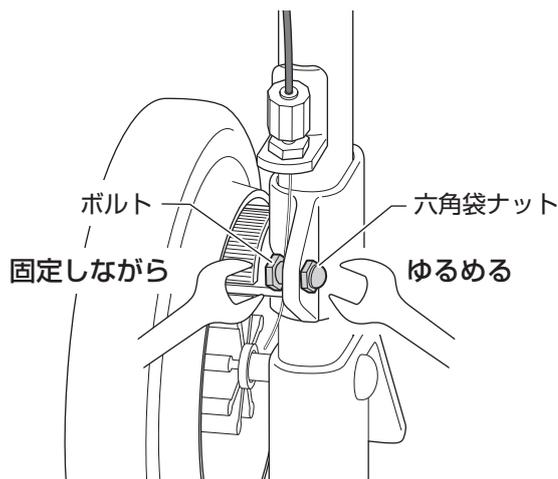
- ① ハンドル高さを最低にする。
- ② 駐車ブレーキを解除する。
- ③ 手で固定ナットをゆるめる



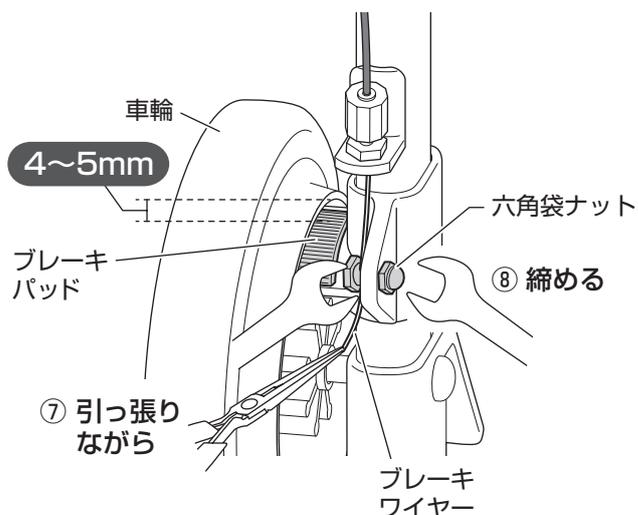
- ④ ブレーキアウターボルトと固定ナットのすき間が約 2 mm になるように、ブレーキアウターボルトを調整する。
- ⑤ 固定ナットを元どおりに締める。



- ⑥ 10mm のスパナ2本を使い、ボルトと六角袋ナットを分解する。



- ⑦ 1人がブレーキワイヤーをペンチなどで引っ張りながら、車輪とブレーキパットのすき間を 4 ~ 5mm に調整する。
- ⑧ ⑦の状態のまま、もう1人がボルトを締めて固定する。

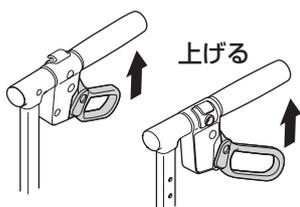


# ブレーキの調整方法

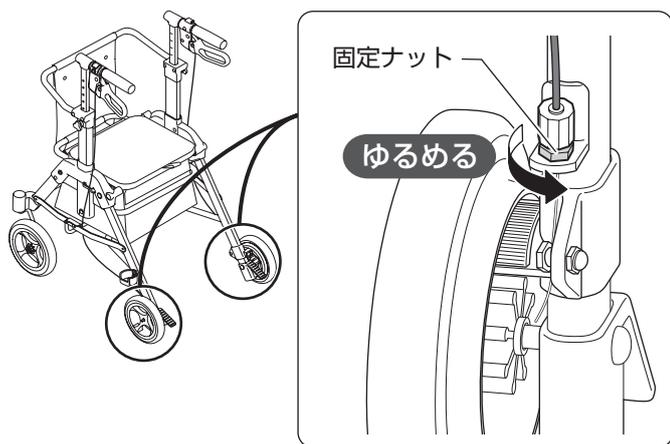
ハンドルの高さを変えた後は、必ずブレーキの利きを確認し必要な場合は調整してください。  
ハンドルの高さが高いほど、ブレーキの利きが弱くなります。

## ブレーキの利き調整

### ① 駐車ブレーキを解除する

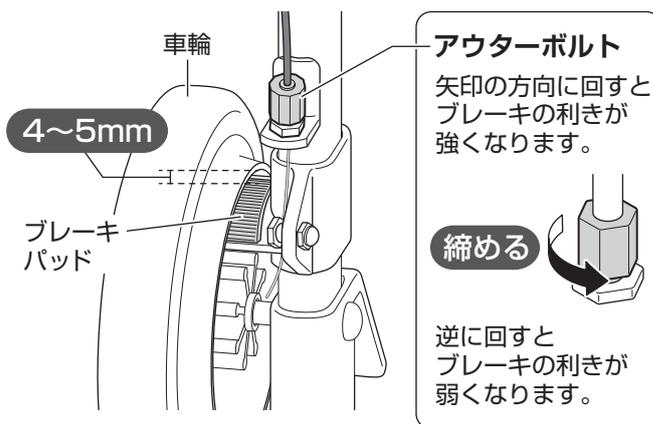


### ② 手で固定ナットをゆるめる

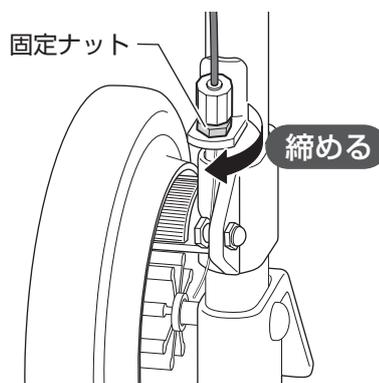


### ③ ブレーキアウターボルトを回して、ブレーキの利きを調整する

車輪とブレーキパッドのすき間が4～5mmになるよう調整してください。



### ④ 手で固定ナットを元どおりに締める



# 修理完了検査項目

No.	確認項目	対応	チェック
1	各固定ねじの緩みがないか。	各固定ねじを締め付けてください。	
2	各部品の欠損、ねじ頭にシャープエッジがないか。	新しい部品、ねじに交換してください。	
3	車輪、ハンドル部にかたつきがないか。	各固定ねじを締め付けるか、床面など設置環境を再度確認してください。	
4	高さ調節ボルトを外し、ハンドルを6段階に高さ調節・固定できるか。	必要に応じて部品を交換してください。	
5	ラベル類がめくれなく貼り付いているか。	新しいラベルに交換してください。	
6	車輪が4輪ともかたつきなく地面に接地しているか。	部品が正しく取り付けられているか確認してください。	
7	各部引っ掛かりなく折りたたむことができるか。	部品が正しく取り付けられているか確認してください。	
8	ハンドル調整後、ブレーキが利いているか。	ブレーキの利きを確認してください。	

パナソニック エイジフリー 株式会社

〒571-8686 大阪府門真市大字門真 1048 番地